

令和7年第1回総務産業常任委員会 要点記録

開閉会日時		令和7年4月21日（月曜日）		開会	9:55	会議場所		別海町議会 委員会室4		
				閉会	10:40					
委員の出欠		1 番	市川 聖母	出席	3 番	高橋眞結美	出席	6 番	宮越 正人	出席
		9 番	小椋 哲也	出席	11 番	今西 和雄	出席	12 番	松原 政勝	出席
		14 番	佐藤 初雄	欠席	15 番	戸田 憲悦	出席			
出席説明員	建設水道部	建設水道部長		建設水道部次長		管理課長		建築住宅課長		
		外石 昭博	出席	新堀 光行	出席	入田 浩明	出席	廣島 静治	出席	
		事業課長		建築住宅課主幹		事業課主幹		事業課主幹		
		佐竹 和仁	出席	篠田 敬介	出席	板垣 正博	出席	前道 陽司	出席	
		上下水道課主幹		上下水道課主幹		管理課主査		管理課主査		
		西田 和弘	欠席	植松 拓也	欠席	池田 友和	出席	大滝 毅	出席	
		建築住宅課主査		上下水道課主査						
		志渡 正勝	欠席	木村 洋平	出席					
	農業委員会	農業委員会事務局長		農業委員会主幹		農業委員会主幹				
		川畑 智明	出席	大山 晋作	出席	成瀬 広子	出席			
委員外の出席								合計	0名	
事務局職員		局長 入倉 伸顕						合計	1名	
傍聴者数		議員 0名		報道関係者		0名		合計	0名	

会議に付した事件及び会議結果など

発言者			会議経過 ※所管毎に議事を行う事情等により議事番号が前後することがある。
委員長	11番	今西	9:55 開会
			出席委員7名、欠席委員1名、委員外0名、会期1日
委員長	11番	今西	挨拶
			【農業委員会職員紹介】
事務局長		川畑	挨拶及び職員紹介
委員長	11番	今西	【常任委員会委員紹介】
委員長	11番	今西	9:58 農業委員会終了 休憩
委員長	11番	今西	10:05 再開
委員長	11番	今西	挨拶
			【建設水道部職員紹介】
建設水道部長		外石	挨拶及び職員紹介
委員長	11番	今西	【常任委員会委員紹介】
委員長	11番	今西	挨拶
委員長	11番	今西	議事1 所管事務調査について
			(1) 第7次別海町総合計画について
			第7次別海町総合計画第7次実施計画について、予算資料に基づき説明。
事業課長		佐竹	・予算資料により、事業課所管事業のうち、重点的な事業について内容を説明。
管理課長		入田	・予算資料により、管理課所管事業のうち、重点的な事業について内容を説明。
建築住宅課長		廣島	・予算資料により、建築住宅課所管事業のうち、重点的な事業について内容を説明。
建設水道部次長		新堀	・予算資料により、上下水道課所管事業のうち、重点的な事業について内容を説明。
委員長	11番	今西	質疑
委員	9番	小椋	・耐震改修推進事業の目標については。
建築住宅課長		廣島	・R7年度の目標は95%を掲げている。以前も95%で現実的には厳しい数字だが、この数字を目標としている。
委員	9番	小椋	・地域おこし協力隊は、これから募集するのか。

令和7年第1回総務産業常任委員会 要点記録

建築住宅課長	廣島	・3月に面談を行い、1名を採用することは決定している。5月下旬から6月下旬の間で勤務を開始する。
委員	9番 小椋	・どのような業務を委託するのか。
建築住宅課長	廣島	・一つ目には、耐震改修推進事業について活用する方が少ないので、戸別に訪問し、耐震化の必要性や補助制度の説明を行う。また、空き家対策の関係で、既に現地の確認は終えているが、改めて現地を確認し、新たな空き家の抽出や現状の確認を行う。その他として、定住の関係で、総合政策課と連携をしながら、空き家対策の促進の業務をやっていただこうと考えている。また、可能であれば各種イベントでブースを設置し、相談窓口を行ってもらうことも考えている。
委員	9番 小椋	・専門的、営業的な業務となるが。
建築住宅課長	廣島	・資格的には、宅地建物取引士及びファイナンシャルプランナー2級を持っている。また、現在、住宅の売買などを行っている。
委員	9番 小椋	・水道ビジョンの改定について、改定の内容は大規模な改定になるという認識でよいのか。
建設水道部次長	新堀	・今までの策定した事業を踏まえて、内容をもう一度精査したいと考えている。
委員	9番 小椋	・25,000千円という金額は、新規策定の時も同様の金額だったと記憶をしているが、改訂でも同じくらいの金額がかかるか。見積りを取っているのであれば、簡単でいいので内容説明を。
建設水道部次長	新堀	・水道ビジョン策定事業の中に、アセットマネジメントなど、中身を細かく精査する部分がある。こちらについては、厚生労働省から示されている方法により金額を算出している。
委員	9番 小椋	・過疎債について、全体を通して、建設水道部全体でどのくらいになっているのか。
建設水道部長	外石	・集計は取っていないので、お答えはできない。
委員	9番 小椋	・過疎債が使えるようになってから、使用割合は増えているのか。
建設水道部長	外石	・辺地債を使えるところは辺地債を使い、使えないところの市街地等については過疎債を使用するようにしている。
委員	12番 松原	・公営住宅の整備事業について、イースタウン5号棟の長寿命化改修工事となっているが、5号棟だけで、事業期間は令和19年までかかるのか。
建築住宅課長	廣島	・長寿命化計画については、全棟での計画となる。5号棟については令和7年度のための工事となる。 事業期間については、イースタウンのみだけではなく、全ての公営住宅に係る長寿命計画となる。
委員長	11番 今西	・町道の補修改修の件で、当初予算については、補修改修が必要な内、今年度分に実施することでよいのか。
管理課長	入田	・今回の実施計画に掲載している道路の補修工事に関しては、昨年度の内に現地を確認し、改修が必要な路線を選定し、事業計画を作成し、年次計画を組み、毎年2、3本ずつ工事を行う計画としている。通常の穴埋め等については、随時対応している。
委員長	11番 今西	・町道改修工事に当たって、過去に決めた条件に基づいて、町道の改修や舗装化を進めていると説明があったが、環境が変わってきている中での対応について、この条件は変わらず進めていくという考えでよいのか。
事業課長	佐竹	・町道の改修について、改修をする、しないの判断基準に関しては、住宅の張り付き状況などの根底は変わっていない。舗装道路に関しては、年数の経過により劣化が進むので、前回、平成26年度頃に路面正常調査を実施しているが、それから、10年ほど年数も経過していることから、今年度、町道整備事業の中で、路面正常調査を計画しているので、このデータがそろった時には、これを基に、町道整備計画の更新や順番の入れ替えが発生するものと考えられる。

令和7年第1回総務産業常任委員会 要点記録

委員長	11番	今西	議事2 その他 (1) 除雪について ・令和6年度除雪経費一覧表及び令和6年度除雪実施状況報告書に基づき内容を説明。 確認したいことはあるか。 ・なし 閉会挨拶 10:40 閉会
管理課長		入田	
委員長	11番	今西	
委員		一同	
委員長	11番	今西	
委員長	11番	今西	